

2013年6月10日 266号

# 共同センターNEWS

憲法改悪反対共同センター

文京区湯島 2-4-4 全労連会館 03-5842-5611 (FAX5842-5620)

http://www.kyodo-center.jp mail: move@zenroren.gr.jp

## 活動再開!

## 神奈川県共同センター 50 駅頭で一斉宣伝

憲法改悪反対・神奈川県共同センターは、5月26日に「憲法学習交流集会」を開催。小沢隆一氏（慈恵会医科大教授、憲法学者）から自民党改憲草案と96条改正の問題を学習し、9条の会や地域共同センター、新婦人、民商、労働組合、弁護士から運動の交流をすすめる、宣伝行動や署名集約、国会議員要請などをそれぞれの組織で取り組むことを確認しました。

共同センターが作成したチラシ3万枚を活用して6月6日には、県内50駅頭一斉宣伝を、労働組合や各団体が共同し、早朝や昼休み、夕方に取り組みました。一斉宣伝日以降も、各組織での駅頭や地域での共同宣伝がひろがっています。各戸訪問署名行動やチラシを増刷し労組員一人ひとりが周辺配布、自由法曹団の150回以上にわたる「出前憲法学習会」や毎月の駅頭宣伝、新婦人の「紙芝居学習会」、9条の会の学習講演会活動など、それぞれが多彩な取り組みをすすめています。

共同センターは毎月の事務局団体会議で、情勢や活動の交流をすすめる、改憲阻止の世論構築と学習活動を強化しています。



自由法曹団の早朝駅頭宣伝

### 全国革新懇

## 戦争はいやです！憲法を守り生かそう

### 憲法ポスター作成

全国革新懇は、9条、96条など憲法改悪に反対する運動を国民に広く訴えるため、ポスターを作成しました。「戦争はいやです！憲法を守り生かそう」と呼びかけ、9条、96条改変のねらいを批判しています。

ポスターには、雨宮処凛（作家・活動家）、池田香代子（翻訳家）、宇都宮健児（弁護士）、志位和夫（日本共産党委員長）、品川正治（経済同友会終身幹事）、瀬戸内寂聴（作家・僧侶）、田中優子（法政大学教授）、山田洋次（映画監督）、米倉斉加年（俳優）の各氏が、立場の違いを超えて登場し、憲法改悪阻止をアピールしています。

大きさは「A2」「ユポ紙」。都議選、参院選の中でも、公選法上の制約なく自由にはりだせます。

1枚100円（プラス送料）。問い合わせ、申し込みは、全国革新懇、☎03（3357）5515まで。

## 続報

96条改悪ストップ！世界の宝9条を守り生かそう！

# 6・5署名提出院内集会での発言

前号で、6月5日「院内集会」での発言4人を紹介しました。今回は残る3人を紹介します。

## 憲法9条を守る女性アピール 意見広告大評判 婦団連 柴田真佐子副会長

5月3日の朝日新聞に、憲法9条を守る女性アピールの意見広告を出しました。作家の雨宮処凛さん、歌手のUAさん、音楽評論家の湯川れい子さんら6氏が呼びかけ、婦団連、新婦人、全労連女性部、農民連女性部、全商連婦人部協議会など女性団体が力を合わせ、全国から賛同募金が寄せられ実現したものです。掲載後、「意見広告に全面賛同します。9条狙いうちの96条改悪は9条そのものよりもっと質が悪いと憤っています。改悪の流れを止めたいです」等の多数の感想が寄せられました。また、反響意識調査のJモニターでは、広告接触率75.6%（平均60%）、広告理解度が84.9%と高く、タイミングよく読者の高い支持を得た意見広告となりました。今、リーフレットの作成を進めています。

## 8月 小森さんが2週間かけて、北海道各地で学習会 道労連 湯本要副議長

50年来の寒さの北海道でも、憲法改悪反対の運動を展開しています。北海道では共同センター結成以来、毎月1回街頭に出て宣伝行動を続けています。今、「憲法のぼり」を道高教組とタイアップして作成しています。また、地域から共同を広げようと、学習を重視しています。道高教組は憲法学習会の講師をどこでも派遣する方針です。8月には小森陽一さんに2週間北海道各地を選挙候補者なみに回っていただき、道内すみずみで学習会を開催する計画です。さらに運動を広げるには、何よりも各地に「9条の会」を結成することが重要であり、その準備を進めています。

## 橋下大阪市長に辞職を求めるたたかいと一緒に 大教組 末光章浩副委員長

大阪から今回は28,000人の署名を持参し、5人が参加しています。府内で200以上の駅頭で憲法宣伝が行われ、学習会の開催も広がっています。ある学校で職員朝会后に、組合員が憲法署名を全教職員に訴えると、校長が「国防軍を創設しようとする自民党は、教育者として許せない」と声を強め署名しました。今、安倍首相の96条改憲の動きが、国民に立憲主義を知らせ、憲法を守り・生かそうとの運動への広がりになってきています。橋下大阪市長の慰安婦発言について、その撤回と公職からの辞任を求める運動と一緒に改憲反対のたたかいをすすめています。また、橋下氏や松井大阪知事は八尾空港にオスプレイを配備する発言を行うなど、全く許せません。それらの課題とともにたたかっていきます。

**※文書発言の紹介** 神奈川肢体障害者団体連絡協議会会長・詩人のまえだ豊さんが、文書発言として原稿を提出してくださいました。一部を紹介します。

連合軍から押し付けられた憲法だといわれますが、惨い戦争の反省と教訓に基づいて平和憲法がつけられました。また、憲法草案は、日本における憲法学者である鈴木安蔵らが中心となり、約1年半ばかり要してつくられたものです。また、外国の場合、何回も改正されているといいますが、その背景となっているのは国民側からの改正を求める要求が起きているからです。日本の場合は政党、まして自民党のように政権政党からの要求でするので問題です。

自民党の新憲法改憲草案などに、何でメディアが反対しないのかと思います。今こそ、メディアらの断固反対の結集を呼びかけたい。そして我々国民が断固反対の声を上げて行かればなりません。

### お知らせ

**小選挙区制きっぱり廃止！！  
国民の声が届く選挙制度の実現を！  
比例定数・定数削減反対！**

### 6・12院内集会&議員要請

#### 日時・場所

6月12日（水）13：30～  
衆院第1議員会館・第3会議室  
（集会終了後 議員要請）



▼いよいよ参院選。「民意が届く選挙制度の実現を！」  
「96条改憲反対、9条を守らせよう、憲法を暮らしと平和に生かそう」を争点に！

●ぜひ、ご参加ください。

**憲法を学び、生かし、平和な日本と世界を！**